

生態系タイプを代表する重要地域の抽出方法

(1) 陸域生態系における重要地域の抽出方法

①植生からみた重要地域の抽出

A：典型的な自然植生（森林）のうち 1000ha 以上の大規模な分布域

B：特異な環境要因によって成立する植生の分布域（湿原生態系を含む）

出典：生物多様性保全のための国土区分ごとの重要地域情報について（H13 環境省自然環境局）

②植物種の生育環境からみた重要地域の抽出

A：絶滅のおそれのある日本固有種の集中分布域

出典：海老原・加藤、未発表

B：植物RDBを基にしたホットスポット解析（C指数、D指数）における絶滅リスクが高い地域 出典：矢原・松田ほか、未発表

・C指数（短期的保全指数）：あるメッシュに生育するすべての絶滅危惧種について、将来 10 年間に減少が起きないように徹底して保全した場合に、全国的な絶滅リスクをどれだけ減らせるかを測る指数。

・D指数（長期的保全指数）：あるメッシュの絶滅危惧種の自生地を破壊し、そのメッシュから消失させた場合に、全国的な絶滅リスクがどれだけ増えるかを測る指数。

※C・D指数の定義：保全と復元の生物学（2002 種生物学会編集）

③動物種の生息環境からみた重要地域の抽出

A：広域な生息環境を必要とする絶滅のおそれのある地域個体群の分布域

※環境省レッドリスト（2007 年）において、絶滅のおそれのある地域個体群（LP）とされたもののうち、広域な生息環境を必要とする種として、ヒグマ（天塩・益城、石狩西部）、ツキノワグマ（下北半島、紀伊半島、中国東部、中国西部、四国山地、九州）、カモシカ（九州）を選定

出典：第 5～6 回自然環境保全基礎調査による動物の分布域（環境省） 等

B：広域な生息環境を必要とする野生絶滅及び絶滅危惧 I 類種のうち、二次的生態系に依存する種の生息可能な地域

※条件に該当する種としてツシマヤマネコ、トキ、コウノトリを選定

出典：第 5 回自然環境保全基礎調査における分布域（環境省） 等

C：鳥類の生息地として重要な地域

※日本野鳥の会が選定した重要野鳥生息地（IBA）

出典：IBA白書 2007（財団法人 日本野鳥の会）

D：昆虫類の生息地として重要な地域

※日本昆虫学会が選定した昆虫類の多様性保護のための重要地域

出典：昆虫類の多様性保護のための重要地域 第 1 集～第 3 集（日本昆虫学会 自然保護委員会 1999,2000,2002）

(2) 陸水生態系における重要地域の抽出方法

①河川生態系における重要地域の抽出

豊かな生物多様性を有している又は相当の規模を有している河川

(水系によって連続した陸域及び陸域・陸水域の複合生態系を含む)

出典：日本の重要湿地 500 (H14 環境省自然環境局、国際湿地保全連合日本委員会)

②湖沼生態系における重要地域の抽出

豊かな生物多様性を有している又は相当の規模を有している湖沼

(水系によって連続した陸域及び陸域・陸水域の複合生態系を含む)

出典：日本の重要湿地 500 (H14 環境省自然環境局、国際湿地保全連合日本委員会)

(3) 汽水・沿岸海域生態系における重要地域の抽出方法

①マングローブ林における重要地域の抽出

マングローブ林の現状分布域

※マングローブ林は分布が限定されていること、大規模なものが少ないことから記録のあるすべての分布地を抽出

出典：第5回自然環境保全基礎調査・海辺調査及び現存植生図

②干潟・塩性湿地における重要地域の抽出

生物の生育・生息地として相当の規模を有している干潟、豊かな生物多様性を有している又は相当の規模を有している塩性湿地

※干潟は全国的に分布し、小規模なものから大規模なものまで多数存在することから、100ha以上のものを抽出した

※塩生湿地は分布が限定されていることから、記録のある全ての分布地を抽出

※自然海岸（岩石（磯浜）、泥浜、砂質（砂浜））と隣接する地域と、隣接しない地域に区分

出典（干潟）：第5回自然環境保全基礎調査・海辺調査

出典（塩生湿地）：日本の重要湿地 500 (H14 環境省自然環境局、国際湿地保全連合日本委員会)

③藻場における重要地域の抽出

生物の生育・生息地として相当の規模を有している藻場

※藻場は全国的に分布し、小規模なものから大規模なものまで多数存在することから、100ha以上のものを抽出した

※自然海岸（岩石（磯浜）、泥浜、砂質（砂浜））と隣接する地域と、隣接しない地域に区分

出典：第5回自然環境保全基礎調査・海辺調査

④サンゴ礁生態系における重要地域の抽出

サンゴ礁生態系の現状分布域

※サンゴ礁生態系は分布が限定されていること、大規模なものが少ないことから記録のあるすべての分布地を抽出

出典：第5回自然環境保全基礎調査・海辺調査

⑤海棲動物の生息環境からみた重要地域の抽出

A：海棲哺乳類の重要生息海域

※環境省レッドリスト（2007年）において、絶滅危惧種とされており、既存の資料から分布域や個体数の動向に関する情報把握が進んでいるゼニガタアザラシ、ゴマフアザラシ、スナメリ、ジュゴン、ザトウクジラを選定して抽出した。

出典（ゼニガタアザラシ、ゴマフアザラシ）：第5回自然環境保全基礎調査

出典（スナメリ）：第5回自然環境保全基礎調査・海棲動物調査

出典（ジュゴン）：ジュゴンと藻場の広域調査（環境省）

出典（ザトウクジラ）：事典「くじらの尾ビレ」小笠原・沖縄（財団法人東京都海洋環境保全協会小笠原海洋センター2002）等

B：絶滅のおそれのある海鳥の繁殖地とその周辺海域

※環境省レッドリスト（2007年）において、絶滅危惧種とされており、既存の資料から分布域や個体数の動向に関する情報把握が進んでいる以下の種を選定して抽出した。

〔チシマウガラス、ウミガラス、ウミスズメ、エトピリカ、コアホウドリ、アホウドリ、ヒメクロウミツバメ、クロコシジロウミツバメ、オーストンウミツバメ、ケイマフリ、カンムリウミスズメ〕

出典：環境省レッドリスト（H19）

C：絶滅のおそれのあるウミガメの産卵地とその周辺海域

※環境省レッドリスト（2007年）において、絶滅危惧種とされており、既存の資料から分布域や個体数の動向に関する情報把握が進んでいるタイマイ、アオウミガメ、アカウミガメを選定して抽出した。

出典：自然環境保全基礎調査・浅海域生態系調査

⑥生物の生息基盤の観点からみた重要地域の抽出

砂堆の現状分布域

※専門家へのヒアリングにより、砂堆が分布する地域を抽出した。

表 各重要地域の抽出方法

生態系タイプ	重要地域抽出の観点			
1.陸域生態系	①植生からみた重要地域	A. 典型的な自然植生(森林)のうち1000ha以上の大気後な分布域	北方針葉樹林	
			北方針広混交林	
			夏緑樹林	
			夏緑樹林(太平洋側型)	
			照葉樹林	
			亜熱帯林	
			亜熱帯林(海洋島型)	
	B. 得意な環境要因によって成立する植生のうち1000ha以上の大規模分布域	高山性	亜高山性	
		山地性	河畔林	
		河川	高層湿原	
		中間・低層湿原	湖沼	
		火山荒原	岩角・礫地	
		特殊岩地	海岸	
	②植物種の生育環境から見た重要地域	A. 絶滅のおそれのある日本固有種の集中分布域	日本固有の絶滅のおそれのある種数9種以上	
		B. 絶滅危惧種の保全上重要な地域	ホットスポットC指数20位まで ホットスポットD指数20位まで	
	③動物種の生息環境から見た重要地域	A. 広域な生息環境を必要とする絶滅のおそれのある地域個体群	ヒグマ天塩・増毛地域個体群	
			ヒグマ石狩西部地域個体群	
ツキノワグマ下北半島地域個体群				
ツキノワグマ紀伊半島地域個体群				
ツキノワグマ中国東部地域個体群				
ツキノワグマ中国西部地域個体群				
ツキノワグマ四国山地地域個体群				
ツキノワグマ九州地方地域個体群				
カモシカ九州地方地域個体群				

生態系タイプ	重要地域抽出の観点		
1.陸域生態系(続き)	③動物種の生息環境から見た重要地域(続き)	B. 広域な生息環境を必要とする野生絶滅及び絶滅危惧Ⅰ類のうち、二次的生態系に依存する種の生息可能な地域	ツシマヤマネコ
			コウノトリ
			トキ
		C. 鳥類の生息地として重要な地域	重要野鳥生息地(IBA)
		D. 昆虫類の生息地として重要な地域	昆虫類の多様性保護のための重要地域
2.陸水生態系	①河川生態系における重要地域	豊かな生物多様性を有している又は相当の規模を有している河川	重要湿地 500・河川
	②湖沼生態系における重要地域	豊かな生物多様性を有している又は相当の規模を有している湖沼	重要湿地 500・湖沼
3.汽水・沿岸生態系	①マングローブ林における重要地域	マングローブ林の現状分布域	マングローブ林
	②干潟・塩性湿地における重要地域		干潟
		生物の生育・生息地として相当の規模を有している干潟、豊かな生物多様性を有している又は相当の規模を有している塩性湿地	重要湿地 500・塩性湿地
	③藻場における重要地域	生物の生育・生息地として相当の規模を有している藻場	藻場
④サンゴ礁生態系における重要地域	サンゴ礁生態系の現状分布域	サンゴ礁生態系	

生態系タイプ	重要地域抽出の観点		
3.汽水・沿岸生態系 (続き)	⑤海棲動物の生息環境から見た重要地域	A. 海棲哺乳類の重要生息海域	鰭脚類(ゼニガタ・ゴマフアザラシ)
			スナメリ
			ジュゴン
			ザトウクジラ
		B. 絶滅のおそれのある海鳥の繁殖地とその周辺海域	海鳥の繁殖地(陸域)
			海鳥の繁殖地周辺海域
		C. 絶滅のおそれのあるウミガメの産卵地とその周辺海域	ウミガメの産卵地
ウミガメの産卵地周辺海域			
⑥生物の生息基盤の観点からみた重要地域の抽出	砂堆の現状分布域	砂堆	